貧酸素水塊速報 (2008年)

千葉県水産総合研究センター(編集) 神奈川県水産技術センター

〇 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部協力:千葉県環境研究センター

協力:東京都環境局

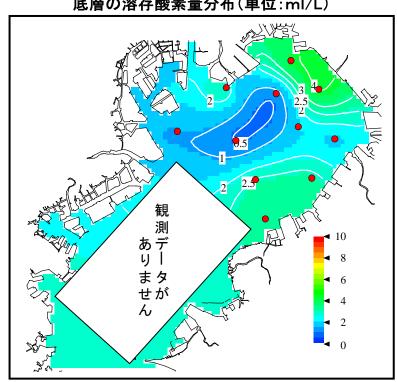
協力:第三管区海上保安本部

内湾底びき網研究会連合会による調査結果です(南部は濃霧で調査が出来ませんでした)。調査に参加された方はお疲れ様でした。

貧酸素水塊は内湾北部の広い範囲に分布しており、DOが1ml/L以下の海域も見られました。 なお、6月7日に行った内湾北部における底びき網曳網試験では、無生物状態の場所はまだ発生 していませんでした。(内底研究会連合会, 国環研, 千葉水総研セ調査結果)

表層水温は20℃前後、底層水温は17~19℃でした。

平成20年6月10日 底層の溶存酸素量分布(単位:ml/L)



酸素飽和度と溶存酸素量の目安

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5 mI/L	貧酸素水
30~40%	2.0mI/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
	1. Om I/L	
10%	0.5 mI/L	

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。千葉県水産研究センターホームページからご覧ください。 携帯電話はhttp://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html からどうぞ。